

安全性データシート

改定日: 2016年3月1日 **発行日**: 2016年3月1日 **SDS番号**: 464B-2

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

ARC I BX1 RC (B剤)

1.2. 物質または混合物の関連識別用途、並びに推奨用途

ARC I BX1 RCのA剤と混合され、急速硬化型コーティングとして金属表面を摩耗、侵食、衝撃力による損傷から保護します。

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社: 供給元:

A.W. CHESTERTON COMPANY

860 Salem Street

Groveland, MA 01834-1507, USA

Tel.: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785

(Mon. - Fri. 8:30 - 5:00 PM EST) SDSの要求: www.chesterton.com

Eメール (SDSに関する質問): ProductMSDSs@chesterton.com

Eメール: customer.service@chesterton.com

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休

Infotrac(追跡)電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. 欧州規制1272/2008 [CLP] / GHSによる分類

皮膚腐食性 1A, H314 皮膚の過敏症 1, H317 水生慢性 2, H411

2.1.2. 追加情報

H(危険)ステートメントの全文:セクション2.2および16を参照。

2.2. ラベル項目

欧州規制1272/2008 [CLP] / GHSによるラベル付け

危険の絵表示:







信号語: 危険

危険有害性情報: H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H411 長期的影響により水生生物に毒性。

使用上の注意: P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 P301/330/331 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P303/361/353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮

膚を流水/シャワーで洗うこと。

P305/351/338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に

外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310 ただちに医師に連絡すること。

P363 汚染された衣類を再使用す場合には洗濯をすること。

補足情報: なし

2.3. その他の危険性

安全・健康障害の詳細はA剤、B剤とも別紙に記載してあります。硬化物質は最終的に無害とされています。 機械加工の際は、A剤、B剤の安全データシートの注意事項を参照してください。

セクション 3: 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分'	重量%	CAS番号 / EC番号	CLP/GHS分類
1,3- ベンゼンジメタンアミンおよびフェノールを含む ホルムアルデヒドポリマー	10-20	57214-10-5 500-137-0	急性水生毒性 1, H400 水生慢性 1, H410 (Mファクター = 1)
m-フェニレンビス (メチルアミン) (異名: m-キシレン-アルファ、アルファ' -ジアミン)	7–13	1477-55-0 216-032-5	激しい毒性 4, H332 激しい毒性 4, H302 皮膚腐食性 1A, H314 皮膚の過敏症 1, H317 水生慢性 3, H412 [引火性液体 4, H227]**
N-(3- (トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジアミ ン	0.1-0.7	1760-24-3 217-164-6	激しい毒性 4, H332 眼損傷 1, H318 皮膚の過敏症 1, H317
その他の成分: ボーキサイト(Al2O3.xH2O)、か焼物	50-60	92797-42-7 296-578-9	分類されていません*
炭化珪素	7–13	409-21-2 206-991-8	分類されていません*

*職場での暴露限界のある物質。

**欧州CLPによらない分類

H(危険)ステートメントの全文:セクション16を参照。

'分類基準:* 労働安全衛生法

*毒物および劇物取締法

* GHS. 1272/2008/EC. REACH

セクション 4: 応急処置

4.1. 応急処置情報

吸引: 新鮮な空気のある場所に移動してください。 呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。

医師の診断を受けてください。

皮膚への付着: 汚れた衣服を脱ぐ間に、作業場所に水を大量に流してください。 衣服は再使用する前に洗ってください。

石鹸水で皮膚を洗浄してください。医師の診断を受けてください。

目に入った場合: 大量の水で目を最低15分間洗い流してください。医師の診断を受けてください。

呑み込んだ場合: 無理に吐かせないでください。 意識がある場合は、大量のミルクあるいは水で胃の内容物を希釈してください。

直ちに医師の診断を受けてください。

4.2. 最も重要な徴候と影響 (急性および遅延)

接触すると目、皮膚、粘膜に強い刺激を与えます。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。蒸気やミストを大量に吸込むと、咳、胸苦しさ、呼吸困難を起こすことがあります。

4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

症状の手当てをしてください。

セクション 5: 火災時の処置

5.1. 消火剤

適切な消火剤: 二酸化炭素, 乾燥薬品, 発泡, 水スプレー.

不適切消火剤: データなし

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

なし

5.3. 消防の際のアドバイス

消防士に自給式呼吸器の着用を勧めてください。

セクション 6: 漏出時の処置

6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順

その場を退去してください。充分換気してください。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

6.2. 環境に対する注意

下水、河川、水路に流さないでください。

6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料

適切な廃棄用容器に回収してください。

6.4. 他のセクションの参照

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

セクション 7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための注意

セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。 直ちに汚染した衣服を脱いでください。 衣服は再使用する前に洗ってください。 汚染された皮は靴を含め浄化することはできません。 処分してください。

7.2. 安全な保管のための条件(配合禁忌を含む)

熱や湿気のない所に保管してください。

7.3. 具体的な最終用途

予防策は特になし。

セクション 8: 暴露防止及び保護措置 8.1. 管理パラメーター 成分 日本産業衛生学会 OEL **ACGIH TLV** mg/m³ mg/m³ ppm ppm 1,3-ベンゼンジメタンアミンおよびフェノールを含むホルムアルデヒドポリマー m-フェニレンビス(メチルアミン) (皮膚) STEL: 0.1 (上限) N-(3-(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジアミン ボーキサイト(Al2O3.xH2O)、か焼物 (吸引可能) 2 (吸引可能) 1 (総塵) 8 炭化珪素 (吸引可能) 2 (総塵) 10 (総塵) 8 (吸引可能) 3

8.2. 曝露制限

8.2.1. 設備対策

十分換気し、蒸気濃度を許容限界以下に維持してください。

8.2.2. 作業員の保護対策

呼吸器系の保護: 通常不必要。許容限界を超える場合は、認可された有機蒸気呼吸マスクを使用してください

(例:欧州規格フィルタータイプ A-P2).

手袋: 耐薬品性手袋(例:ブチルゴム、ニトリル)

目/顔の保護: 安全ゴーグル。

その他: 皮膚への付着を防ぐために必要な不浸透性の衣服。

8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

酸化性

爆発性

未定

未定

セクション 9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報

形状 ペースト アミン臭 臭気 においの閾値 色 赤みがかった茶色 未定 20·Cでの蒸気圧 初留点 未定 未定 未定 重量比芳香物含有率(%) 0% 融点 揮発率%(容量比) 0% рΗ 適応せず 77° C 引火点 相対密度 2.22 kg/l 方法 PM閉カップ 係数(水/油) < 1 50000 cps @ 25° C 粘度 蒸気密度(空気=1) > 1 自己発火温度 未定 蒸発率(エーテル=1) < 1 分解温度 未定 水溶性 不溶性

高/低引火性あるいは高/低爆

未定

発限界 引火性(固体、ガス) 適応せず

9.2. その他の情報

なし

セクション 10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

セクション10.3と10.5を参照。

10.2. 化学的安定性

安定

10.3. 危険な反応の可能性

通常の使用条件では危険反応は起こっていません。

10.4. 避けるべき条件

なし

10.5. 配合禁忌薬品

強酸、液体塩素や濃縮酸素のような強力酸化剤。

10.6. 危険な分解物

一酸化炭素、二酸化炭素、NOx、アンモニア、その他の有毒煙(燃焼による).

セクション 11: 有害性情報

11.1. 毒性影響に関する情報

通常使用時の主な接触経路: 吸引、皮膚や目への付着。

既往アレルギーあるいは皮膚や目に既往疾患のある作業員が晒されると、症状が悪化することがあり

ます。

急性毒性 -

経口: ATE-混合物 > 9055 mg/kg

物質	テスト	結果
m-フェニレンビス (メチルアミン)	致死量50(LD50), ラット	930 mg/kg
ボーキサイト(Al2O3.xH2O)、か焼物	致死量50(LD50), ラット	>5000 mg/kg, 類推
炭化珪素	NOAEL, ラット	2000 mg/kg
N-(3-	致死量50(LD50), ラット	2413 mg/kg
(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジア		
ミン		

経皮:

物質	テスト	結果
m-フェニレンビス (メチルアミン)	致死量50(LD50), うさぎ	$\approx 2000 \text{ mg/kg}$
炭化珪素	NOAEL, ラット	2000 mg/kg
N-(3-	致死量50(LD50), うさぎ	2009 mg/kg
(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジア		
ミン		

吸引: 蒸気やミストを大量に吸込むと、咳、胸苦しさ、呼吸困難を起こすことがあります。 ATE-混合物 =

13.05 mg/l (ミスト).

物質	テスト	結果
m-フェニレンビス (メチルアミン)	致死濃度50(LC50),	1.3 mg/l (ミスト)
	ラット, 4 時間	

皮膚腐食/刺激: 火傷を起こすことがあります。

物質	テスト	結果
ARC I BX1 RC (B剤)	Corrositex®	腐食性
m-フェニレンビス (メチルアミン)	皮膚の炎症、モルモット	腐食性

重篤な目の損傷 / 刺激: 目に深刻な損傷を与える危険があります。

呼吸器または皮膚の感作: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

胚細胞突然変異原性: m-フェニレンビス (メチルアミン), 炭化珪素, N-(3-(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジアミン:

入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。

がん原性: 本製品は、国際ガン研究機関(IARC)あるいは法規(欧州共同体)1272/2008

の規定する発がん性物質を含有していません。

生殖毒性: ボーキサイト(Al2O3.xH2O)、か焼物, 炭化珪素: 有害を起こさないとされています。 その他の成分:

データなし。

STOT - 単回暴露: 蒸気やミストを大量に吸込むと、咳、胸苦しさ、呼吸困難を起こすことがあります。

STOT - **反復暴露:** 炭化珪素: 入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。その他の成分: データなし。

吸引性呼吸器有害性: 粘度を根拠に、吸引毒物ではないとされています。

その他の情報: なし

セクション 12: 環境影響情報

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

12.1. 毒性

長期的影響により水生生物に毒性。1,3-ベンゼンジメタンアミンおよびフェノールを含むホルムアルデヒドポリマー: 96時間EC50 虹鱒 = 0.76 mg/l (類推). m-フェニレンビス (メチルアミン)は水生生物に有害です [72時間EC50(対藻): 12 mg/l].

12.2. 持続性・分解性

未反応成分(A剤とB剤)が誤って環境に放出されると土地や水の汚染の原因となることがあります。 m-フェニレンビス (メチルアミン): 生分解, OECD 301B (28日) = 49%, なかなか生分解しません。 N-(3-(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジアミン: 水あるいは湿った空気の中で加水分解して、メタノールと有機ケイ素を放出します; 生分解 = 50% (OECD 301A, 28日).

12.3. 生物蓄積の可能性

m-フェニレンビス (メチルアミン): 生体内蓄積の可能性低(BCF < 100)。 N-(3-(トリメトキシシリル)プロピル)エチレンジアミン: 水生生物内の生物濃縮度は低いと考えられています。

12.4. 土壌中の移動性

ペースト. 非水溶。環境移動性を決定する際は、本製品の物理、化学特性を考慮してください(セクション9参照)。

12.5. PBT・vPvB評価の結果

入手不可

12.6. その他の悪影響

既知の影響なし

セクション 13: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄処理方法

反応を起こしていない成分は特殊廃棄物です(EC理事会指令2008/98/ECで危険廃棄物に指定).

樹脂と硬化剤を混合してください。硬化物質は最終的に無害とされています。

密封した容器を正式に認可された設備で埋立処理してください。適切な設備で焼却することができます。

地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。

セクション 14: 輸送上の注意

14.1. UN番号

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: UN2735 TDG: UN2735 US DOT: UN2735

14.2. UN固有輸送名

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (BENZENE-1,3-DIMETHANEAMINE (MXDA))

TDG: AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (BENZENE-1,3-DIMETHANEAMINE (MXDA))

US DOT: AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (BENZENE-1,3-DIMETHANEAMINE (MXDA))

14.3. 輸送危険性分類

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 8
TDG: 8
US DOT: 8

14.4. 梱包グループ

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: III
TDG: III

US DOT:

14.5. 環境への危険性

MARINE POLLUTANT

14.6. ユーザーへの特別な注意

使用に関する特別な注意はなし

14.7. Marpol 73/78附則IIによる貨物輸送およびIBCコード

適応せず

14.8. その他の情報

US DOT: May be shipped as Limited Quantities in packaging having a rated capacity gross weight of 66 lb. or less and in inner packages not over 5 Liters (49 CFR 173.154 (b,2) ERG NO. 153

IMDG: EmS F-A, S-B, IMDG segregation group 18-Alkalis

ADR: Classification code C7, Tunnel restriction code (E)

セクション 15: 適用法令

15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規

日本PRTR クラスI薬品: クラスII薬品:

III

なし

その他の国内規制: なし

セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH:米国産業衛生専門家会議

ADN:内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

ADR:道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

ATE:急性毒性推定值

BCF: 生物濃縮係数

CLP:分類、ラベル、包装に関する法規(1272/2008/EC)

GHS:世界調和システム

ICAO:国際民間航空機関

IMDG:国際海上危険物規定

LC50:試験動物の50%を死亡させる致死濃度

LD50:試験動物の50%を死亡させる投与量

LOEL:最小作用量

NOEC:最大無作用濃度

NOEL:最大無作用量

N/A:該当せず

PBT:難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する物質

PEL:許容暴露限度

REACH:化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規制(1907/2006/EC)

RID:鉄道による危険物の国際輸送に関する規定

SDS:安全性データシート

STEL:短時間暴露許容濃度

STOT: 特定標的臓器毒性

TDG:危険物輸送に関する勧告(カナダ)

TLV:暴露限界

US DOT:米国運輸省

vPvB:極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質

その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(通称 ナイト、NITE)

欧州化学物質庁(ECHA) - 化学物質に関する情報

スウェーデン化学物質庁(KEMI)

米国国立医学図書館毒物学データネットワーク(TOXNET)

GHSによる混合物の分類方法:

分類	分類手順
皮膚腐食性 1A, H314	算出方法
皮膚の過敏症 1, H317	架橋原理「希釈」
水生慢性 2, H411	算出方法

関連するH(危険)-ステートメント: H225: 引火性の高い液体および蒸気。

H302: 飲み込むと有害。

H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H318: 重篤な眼の損傷。 H332: 吸入すると有害。 H400: 水生生物に強い毒性。

H410: 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

H411: 長期的影響により水生生物に毒性。 H412: 長期的影響により水生生物に有害。

危険の絵表示名: 腐食,感嘆符,環境

本改訂によるSDSの変更: セクション 2.1, 2.2, 3, 8.1, 11, 16.

その他の情報: なし

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。

使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。

適合性は使用者自身が決定しなければなりません。